

## 宗内寺院紹介 49

岡山教区第四部

福井山壽福寺 龍城院

住職



①本堂外観 ②本尊阿弥陀如来立像 ③寺宝「法華経」 ④花祭り風景  
⑤節分風景 ⑥「ドラニヤン」お守り ⑦庭園

### 岡山教区第四部 福井山壽福寺 龍城院

住所 / 〒714-0101 岡山県浅口市寄島町6881番地

電話番号 / 0865-54-2013

ホームページ / <https://www.ryujyoin.net/>

当山は天台宗福井山壽福寺龍城院と号し、慈覚大師による八三八年の開基といわれ爾來一一八〇年天台宗の道場として法燈を今日に伝えている。

一六六六年、当時の岡山藩主池田光政公による寺社整理の際に、近隣にあった十二坊を一つにまとめ、中興一世信亮法師が現在の地に龍城院として継承した。

庭園は徳島嵯峨派の庭師による江戸時代の造園といわれ四季折々の風情を添えている。

また日清・日露・太平洋戦争戦没者の慰靈碑として、陸軍大将・野津道貫元帥の揮毫による忠魂碑を祀る。

近年、オリジナルキャラクターとして子供を見守り共に成長する觀音様の慈悲の化身として「ドラニヤン」お守りを頒布し人気を博している。

主な行事として落語、豆まきを楽しむ「節分会」、涅槃図の絵解きをし、お釈迦様を偲ぶ「涅槃会」、数十人の稚児行列が練り歩き、お釈迦様の誕生日を祝う「花祭り」等毎年行事を行い地域の安寧はもとより檀信徒が喜んで参加してくれるような行事作りに取り組んでいる。